

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年8月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ナカボーテック
 コード番号 1787 URL <http://www.nakabohtec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 名井 肇
 (氏名) 野原 靖之

TEL 03-5541-5805

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	1,285	△26.7	△255	—	△245	—	△169	—
26年3月期第1四半期	1,754	43.5	△120	—	△110	—	△70	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△32.81	—
26年3月期第1四半期	△13.63	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
27年3月期第1四半期	8,417	—	5,794	—	68.8	1,121.44
26年3月期	10,275	—	6,349	—	61.8	1,228.64

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 5,794百万円 26年3月期 6,349百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	10,500	△14.4	710	△42.4	750	△40.6	460	△40.3	89.02

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は通期での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.2「サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.2「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	5,205,000 株	26年3月期	5,205,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	37,554 株	26年3月期	37,474 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	5,167,509 株	26年3月期1Q	5,168,324 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。(この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。)

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
5. 補足情報	8
四半期受注・売上・受注残高内訳表	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間は、政府による公共投資前倒し執行方針なども背景として、港湾部門を中心とした大型物件の出件が活発で、受注高は、前年同期に比べ127百万円増の2,756百万円となりました。一方、売上高は、期首手持ち工事が昨年に比べ少なかったことから、同468百万円減の1,285百万円となりました。その結果、受注残高は、前年同期並みの3,024百万円となりました。

損益面では、売上高が第3四半期及び第4四半期会計期間に偏る事業特性から当四半期経常損失は245百万円(前年同期は110百万円の損失)となり、四半期純損失は169百万円(前年同期は70百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末の総資産につきましては、前事業年度末に比べ1,858百万円減の8,417百万円となりました。主な減少要因は完成工事未収入金及び売掛金の減2,762百万円、現金預金の減365百万円であり、主な増加要因は関係会社預け金の増905百万円、未成工事支出金の増271百万円であります。

負債につきましては、同1,304百万円減の2,622百万円となりました。主な減少要因は支払手形の減458百万円、工事未払金及び買掛金の減338百万円、流動負債その他に含まれる未払法人税等及び未払消費税等の減577百万円、賞与引当金の減240百万円であり、主な増加要因は、退職給付債務計算方法変更に伴う影響額161百万円を含む退職給付引当金の増159百万円であります。

純資産につきましては、同554百万円減の5,794百万円となりました。主な減少要因は剰余金の配当284百万円、四半期純損失169百万円並びに退職給付に係る調整額104百万円による利益剰余金の減557百万円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月12日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用につきましては、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げた定めについて当第1四半期会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を、当第1四半期会計期間の期首の利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期会計期間の期首の退職給付引当金が161百万円増加し、利益剰余金が104百万円減少しております。また、これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	925,560	560,073
受取手形	836,133	713,861
完成工事未収入金	3,963,523	1,355,716
売掛金	642,444	487,371
商品及び製品	264,264	341,830
未成工事支出金	94,554	366,553
材料貯蔵品	86,224	75,238
繰延税金資産	212,656	293,804
関係会社預け金	2,177,240	3,082,781
その他	64,634	56,437
貸倒引当金	△544	△255
流動資産合計	9,266,691	7,333,412
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	195,803	196,603
その他(純額)	230,341	240,295
有形固定資産合計	426,144	436,898
無形固定資産		
繰延税金資産	254,802	310,794
その他	296,090	302,371
貸倒引当金	△2,742	△2,581
投資その他の資産合計	548,150	610,583
固定資産合計	1,009,028	1,084,024
資産合計	10,275,719	8,417,437
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,281,926	823,761
工事未払金	579,064	256,274
買掛金	138,616	122,809
未成工事受入金	32,246	27,541
完成工事補償引当金	19,715	19,859
工事損失引当金	40,098	64,087
賞与引当金	350,000	110,000
その他	756,850	306,044
流動負債合計	3,198,518	1,730,377

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
固定負債		
退職給付引当金	651,127	810,244
役員退職慰労引当金	51,435	55,572
資産除去債務	25,622	26,248
固定負債合計	728,184	892,065
負債合計	3,926,703	2,622,442
純資産の部		
株主資本		
資本金	866,350	866,350
資本剰余金	753,385	753,385
利益剰余金	4,696,098	4,138,114
自己株式	△20,509	△20,586
株主資本合計	6,295,324	5,737,262
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	54,698	57,792
繰延ヘッジ損益	△1,006	△61
評価・換算差額等合計	53,692	57,731
純資産合計	6,349,016	5,794,994
負債純資産合計	10,275,719	8,417,437

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高		
完成工事高	1,323,935	948,821
製品等売上高	430,697	337,174
売上高合計	1,754,633	1,285,996
売上原価		
完成工事原価	1,168,870	925,774
製品等売上原価	295,379	194,452
売上原価合計	1,464,249	1,120,226
売上総利益		
完成工事総利益	155,065	23,047
製品等売上総利益	135,318	142,722
売上総利益合計	290,383	165,769
販売費及び一般管理費	410,739	421,349
営業損失(△)	△120,355	△255,580
営業外収益		
受取利息	6,354	6,070
受取賃貸料	2,131	2,130
その他	1,488	1,392
営業外収益合計	9,975	9,593
営業外費用		
営業外費用合計	2	7
経常損失(△)	△110,383	△245,995
特別利益		
投資有価証券売却益	2,149	-
特別利益合計	2,149	-
特別損失		
固定資産除却損	45	4
特別損失合計	45	4
税引前四半期純損失(△)	△108,278	△245,999
法人税、住民税及び事業税	△37,840	△76,434
法人税等合計	△37,840	△76,434
四半期純損失(△)	△70,438	△169,565

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

5. 補足情報

四半期受注・売上・受注残高内訳表

1. 受注高

(単位:千円)

区 分	前第1四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)		増 減 金 額	(参考)前事業年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
工 事 部 門 製品等販売部門	2,252,473	% 85.7	2,396,550	% 86.9	144,077	9,560,040	81.9
	376,713	14.3	360,298	13.1	△ 16,415	2,109,183	18.1
合 計	2,629,186	100.0	2,756,848	100.0	127,662	11,669,223	100.0

2. 売上高

(単位:千円)

区 分	前第1四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)		増 減 金 額	(参考)前事業年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
工 事 部 門 製品等販売部門	1,323,935	% 75.5	948,821	% 73.8	△ 375,113	10,126,882	82.6
	430,697	24.5	337,174	26.2	△ 93,523	2,132,667	17.4
合 計	1,754,633	100.0	1,285,996	100.0	△ 468,637	12,259,549	100.0

3. 受注残高

(単位:千円)

区 分	前第1四半期会計期間末 (平成25年6月30日)		当第1四半期会計期間末 (平成26年6月30日)		増 減 金 額	(参考)前事業年度末 (平成26年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
工 事 部 門 製品等販売部門	2,765,983	% 91.6	2,718,332	% 89.9	△ 47,650	1,270,603	81.8
	252,709	8.4	306,333	10.1	53,624	283,210	18.2
合 計	3,018,693	100.0	3,024,666	100.0	5,973	1,553,813	100.0